

メッセージ

衆議院厚生委員長 浜田卓次郎氏

第2回精神保健国内フォーラムが関係各位の熱意のもとに盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。常日頃より精神保健医療福祉の向上に向け御努力されておられる皆様に心よりの敬意と感謝を申し上げます。もとより日本の精神保健の課題は精神医療の向上と精神障害者の人権と福祉の確立にあることは言うまでもありませんが、それらの解決の為にも場当たりの手法ではなく、現場の皆様のご意見をもとに、国及び関係機関が連携を取り前進させる努力が必要と思います。今後とも関係各位のご活躍をご期待申し上げ、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げ御挨拶と致します。

参議院厚生委員長 田淵勲二氏

第2回精神保健国内フォーラムの開催をお祝い申し上げます。精神保健の向上発展に努力されている皆様に心から敬意を表すると共に、この催しが実り多いものであることを祈念致します。

日本看護協会会長 有田幸子氏

第2回精神保健国内フォーラムの開催を心よりお祝い申し上げます。本来ならば出席させて頂くところではございますが、当会の理事会と日程が重なります為失礼させていただきますこととお詫び申し上げます。日本看護協会は本年7月に「精神病院は変えられるか、そして看護は」というテーマでシンポジウムを開催致しました。精神保健に関するシンポジウムは3年連続で行っております。このシンポジウムを行っている主旨は、近年看護マンパワー不足が問題視されておりますが、精神病院こそ良い看護が実践できる、という状況を作ることによって看護人材の確保をしたいからです。又、当会では現在精神保健法5年後の見直しに向けて検討を進めております。心病める患者さんが安らげる環境作りを提案して行く所存です。今後も精神保健充実の為、関係団体の方々と手を取り合って進んで行きたいと思っております。その時はどうか御協力をお願い申し上げます。